

食育だより2月号

平成31年1月29日

西国分寺保育園 奥野 調理室 小町 松平 菅野 熊谷

関根

寒さが一段と増して、一年の中で一番寒い時期になりました。子どもたちは、寒さに負けることなく元気 に遊んでいます。また、2 月は季節の変わり目でもあります。体調を崩しやすいので、食事は栄養のあるたん ぱく質や、温かい鍋料理や具たくさんの汁などを食べて、毎日元気に過ごしましょう。





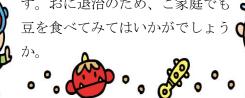






節分に豆を食べる理由

今年の節分は、2月3日(日)です。 節分には豆を食べる風習がありま す。これは無病息災の願いが形にな ったものです。豆(=魔滅)を炒る (=射る)ことでおにを封じ込め、 最後にそれを食べてしまうことによ り、おにを退治できるとされていま す。おに退治のため、ご家庭でも 豆を食べてみてはいかがでしょう











を温める食材で



身体を温めるには、主菜に肉・魚・ 大豆製品など、良質なたんぱく質を **しっかり取り入れましょう。野菜で**

は、生姜・ねぎ・玉ねぎ・小松菜・

人参・かぼちゃなどが身体を温めて【】









おにまんじゅう



☆材料(幼児4人分)☆

小麦粉

50g

・ さつま芋

150g

• 砂糖

1 5 g

塩

少々

・ベーキングパウダー

2 g

• 水

7 0 g

☆作り方☆

- ①さつま芋を角切りにして水にさらした後水 分をきって砂糖をまぶしておく。
- ②①に小麦粉・塩・ベーキングパウダーを入れ て混ぜる。
- ③クッキングシートに②の生地を4個置く。
- ④③を蒸し器に入れて15分から20分程度 蒸す。

☆小麦粉を米粉に変えてもおいしく作れます。



家族団らんのために食事中の テレビを消してみませんか。

「おいしい」と感じる情報の85%が視覚か ら得られるとも言われます。さらに「これは 大根」などと食材を認識しながら食べること は、乳幼児期には特に重要です。自分が何を 食べているのか、味や形はどうかを、しっか り刻み込むことが味覚を育て、食を楽しむ力 を育みます。ご家族で食卓を囲み、食材や料 理を話題にしたり、その日の出来事を話しな がら食事をするのもいいですね。







